



第24期（2009年3月期）
第2四半期決算補足説明資料

2008年10月30日

サイバネットシステム株式会社

つくる情熱を、支える情熱。

CYBERNET

2009年3月期第2四半期決算の概況

- ◆ 新中期経営計画の取り組み状況
- ◆ 2009年3月期通期の業績予想
- ◆ 参考資料(2009年3月期第2四半期の個別業績情報)

略式記号について

08.3

2008年3月期

09.3/2Q

2009年3月期第2四半期

09.3E

2009年3月期(予想)



第24期（2009年3月期）
第2四半期決算の概況

つくる情熱を、支える情熱。
CYBERNET

[連結] 第 2 四半期業績の概況

CYBERNET

(単位：百万円)

	08.3/2Q		09.3/2Q				
	実績	売上比	実績	売上比	前年同期比	計画	計画比
売上高	10,232	100.0%	10,509	100.0%	102.7%	10,970	95.8%
売上総利益	3,944	38.5%	4,453	42.4%	112.9%	4,420	100.8%
営業利益	1,061	10.4%	1,573	15.0%	148.3%	1,400	112.4%
経常利益	1,189	11.6%	1,627	15.5%	136.8%	1,460	111.5%
四半期純利益	646	6.3%	866	8.2%	134.0%	826	105.0%

- ◆ 当社グループは、当第1四半期からスタートしました新中期経営計画である「ものづくり支援におけるディストリビュータビジネスの更なる成長とソリューションビジネスへの変革」に向けた事業活動により、顧客満足度向上と販路拡大に努めてまいりました。
- ◆ 当第2四半期の業績は、円高、原材料費高騰等による景況感の悪化に加え、米国発の金融危機の影響から顧客の予算執行時期の見直しや凍結の動きが見られ、売上高は計画比95.8%と未達、前年同期比では102.7%と微増の結果となりました。しかしながら、利益面では為替相場が円高傾向に推移したことと経費節減に努めた結果、経常利益は計画比111.5%、前年同期比も136.8%と共に増益となりました。

[連結] サービス費用

CYBERNET

(単位：百万円)

	0 8 . 3 2 Q	0 9 . 3 2 Q	増減	前年同期比	売上比	内容
労 務 費	712	686	26	96.4%	6.5%	増員+5名(サイバネット+9名、KGT 2名、プラメディア 2名)
外注制作費	71	102	30	142.7%	1.0%	受託解析外注費+20、自社開発外注費+12
通 信 費	11	9	2	78.1%	0.1%	
旅費交通費	49	57	8	117.2%	0.6%	海外出張+7
備品消耗品費	7	9	1	120.6%	0.1%	
地代家賃	111	122	11	110.4%	1.2%	人事異動による増加
電算機等保守料	11	3	8	27.2%	0.0%	
減価償却費	111	10	101	9.2%	0.1%	自社開発ソフトウェア 52、IT系ソフトウェア 48
業務委託費	22	30	8	135.9%	0.3%	
支払手数料	17	25	8	151.4%	0.2%	
その他の経費	21	21	0	100.9%	0.2%	
合 計	1,148	1,079	69	94.0%	10.3%	

[連結] 販売費及び一般管理費

CYBERNET

(単位：百万円)

	0 8 . 3 2 Q	0 9 . 3 2 Q	増減	前年比	売上比	内容
人 件 費	1,277	1,385	107	108.4%	13.2%	増員 + 18名 (サイバネット + 17名、K G T + 1)
通 信 費	91	76	15	83.3%	0.7%	メディア出荷費用 10
旅 費 交 通 費	126	151	24	119.5%	1.4%	海外出張 + 11
備 品 消 耗 品 費	164	68	96	41.4%	0.6%	前年本社移転に伴う減少 110
募 集 採 用 費	40	28	11	70.9%	0.3%	サイバネット 7、K G T 4
教 育 研 修 費	27	27	0	99.5%	0.3%	
地 代 家 賃	359	262	96	73.1%	2.5%	人事異動による減少と前年本社移転に伴う重複家賃分の減少
電 算 機 等 保 守 料	29	43	13	145.3%	0.4%	社内ネットワークインフラ保守 + 15
減 価 償 却 費	86	100	13	116.1%	1.0%	新規取得固定資産分 + 13
の れ ん 償 却	57	35	21	61.6%	0.3%	京浜アートワーク24、K G T 10 (プラメディア 22)
広 告 宣 伝 費	227	240	13	105.9%	2.3%	
業 務 委 託 費	155	192	37	124.3%	1.8%	派遣社員費用 + 18、中国子会社コンサル + 2
支 払 手 数 料	113	102	10	91.0%	1.0%	前年本社移転関連 14
そ の 他 の 経 費	125	163	37	130.0%	1.6%	大学等との研究開発費 + 17
合 計	2,882	2,879	3	99.9%	27.4%	

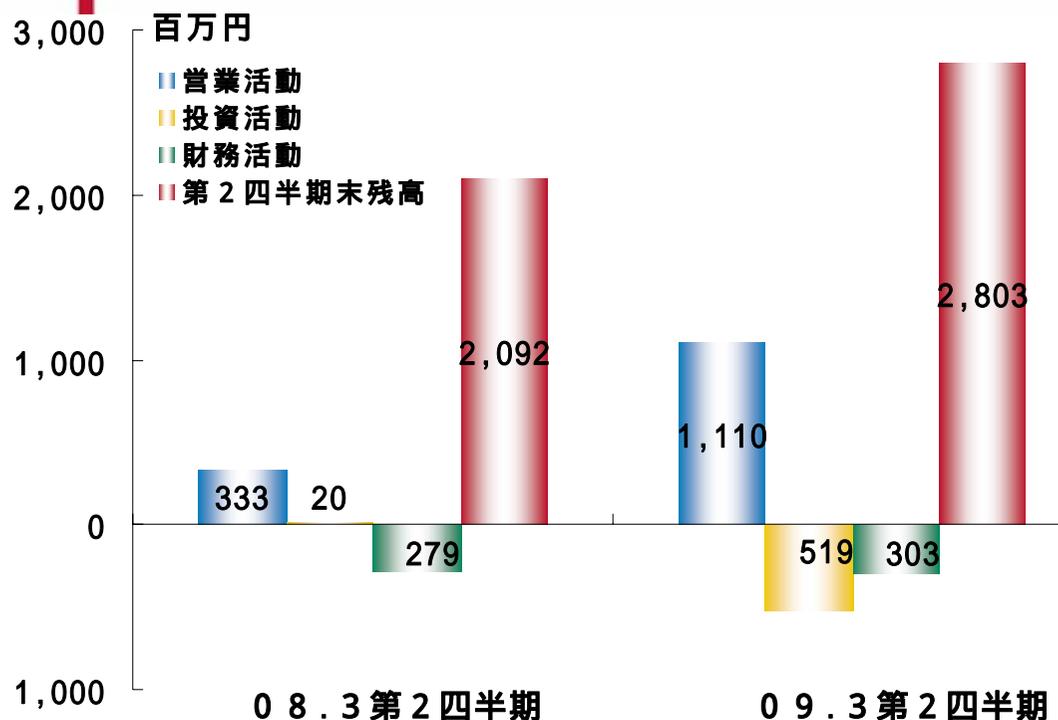
為替変動及び原価率差異について（個別）

CYBERNET

◆ 当期の為替(当期レート 105.96円/USD)		
■ 前年実績計上レート差異	13.06円/USD(119.02円/USD	105.96円/USD)
■ 予算レートとの差異	4.04円/USD(110.00円/USD	105.96円/USD)
■ 調達レート	105.60円/USD(予算レート差異	4.40円/USD)
◆ 売上総利益の増減要因		
■ 為替変動によるもの	+ 390百万円	
■ 原価率増減によるもの	18百万円	
■ 売上高増加によるもの	+ 237百万円	
■ サービス原価減少によるもの	+ 46百万円 (社員数5名増加)	
合計	+ 654百万円	
◆ 当期の為替差損益(期末レート 103.63円/USD)		
■ 外貨預金評価損益	+ 0百万円	
■ 買掛金評価損益	57百万円	
■ 決済時損益	65百万円	
■ 為替予約評価損益	+ 96百万円	
合計	26百万円	

[連結] キャッシュ・フロー

CYBERNET



キャッシュ・フローの状況

・営業活動によるキャッシュ・フロー

増加要因: 税金等調整前四半期純利益の計上、
減価償却費の計上、
売上債権の減少
減少要因: 仕入債務の減少
法人税等の支払

・投資活動によるキャッシュ・フロー

無形固定資産(子会社のソフトウェア開発費)
投資有価証券の取得による支出
台湾子会社への出資金

・財務活動によるキャッシュ・フロー

配当金の支払

営業活動	
税金等調整前四半期純利益	+ 1,624
減価償却費	+ 244
のれん償却額	+ 35
受取利息・配当金	64
売上債権の増減額	+ 565
たな卸資産の増減額	75
仕入債務の増減額	584
未払費用の増減額	71
賞与引当金の増減額	+ 52
役員賞与引当金の増減額	32
役員退職慰労引当金の増減額	43
利息・配当金の受取額	+ 60
法人税等の支払額	491

投資活動	
有形固定資産取得による支出	60
無形固定資産取得による支出	132
有価証券の取得・償還による支出・収入	+ 198
投資有価証券取得・払戻による支出・収入	456
関係会社株式の取得による支出(台湾JV子会社)	83

財務活動	
配当金の支払額	342
ストックオプションの権利行使による収入	+ 38

[連結] ソリューション別損益の概況

CYBERNET

08.3/2Q

(単位：百万円)

	CAEソリューションサービス			ITソリューションサービス			消去又は全社 実績	連結合計	
	実績	構成比	売上比	実績	構成比	売上比		実績	売上比
売上高	9,050	88.4%	100.0%	1,193	11.7%	100.0%	11	10,232	100.0%
営業費用	6,881		76.0%	1,122		94.1%	1,167	9,171	89.6%
営業利益	2,169		24.0%	70		5.9%	1,178	1,061	10.4%

09.3/2Q

(単位：百万円)

	CAEソリューションサービス			ITソリューションサービス			消去又は全社 実績	連結合計	
	実績	構成比	売上比	実績	構成比	売上比		実績	売上比
売上高	9,578	91.1%	100.0%	932	8.9%	100.0%	0	10,509	100.0%
営業費用	6,976		72.8%	1,052		112.9%	906	8,935	85.0%
営業利益	2,602		27.2%	120			907	1,573	15.0%

CAEソリューション(売上高対前年同期比 5.8%増加)

- (1) 制御系分野は、自動車、電機業界向けを中心に既存顧客の保守契約更新が堅調
- (2) 機械系分野は、中部・西日本エリアの大手顧客における予算統制の影響ががあったものの、保守契約更新の堅調な受注と特に東日本エリアの電機・精密・機械業界を中心とした大型新規受注により好調に推移
- (3) 高機能デジタルカメラ向けの光学設計ソフトウェア、照明解析ソフトウェアが好調
- (4) エレクトロニクス系分野は低調であったが、新分野の有力ソフトウェアの販売代理店権を取得
- (5) 受託解析サービス収入は、当期の売上には結びつかなかったものの自動車産業を中心に受注残は増加
- (6) 医用画像等可視化ソフトウェアも堅調に推移

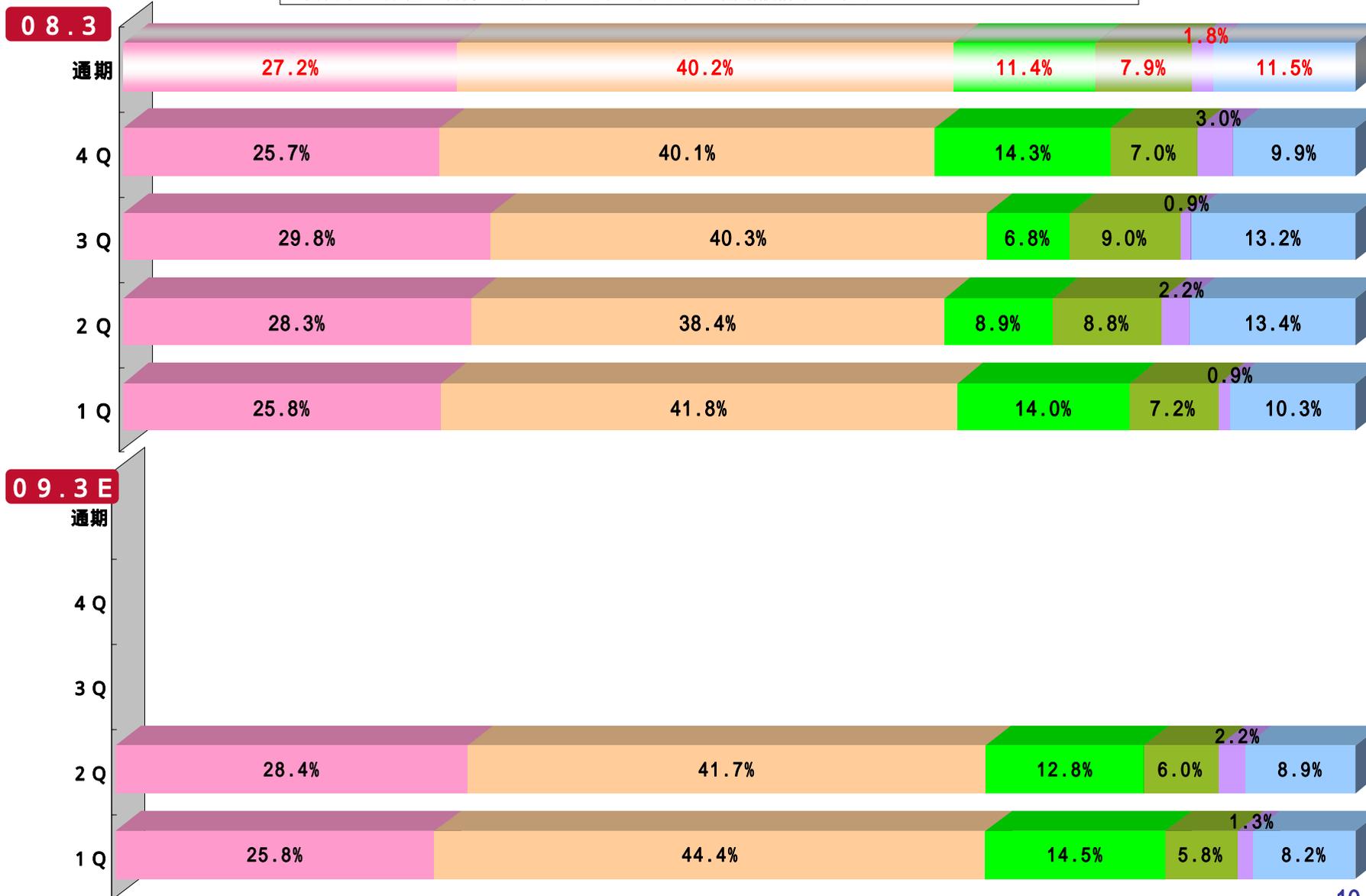
ITソリューション(売上高対前年同期比 21.9%減少)

- (1) 業務パフォーマンス改善ソフトウェアは微減だが、簡易機能版のソフトウェアは業績に貢献
- (2) SaaSによるセキュリティサービス及びハードディスク暗号化ソフトウェアは好調に推移
- (3) 主力の端末エミュレータおよびIT資産管理ソフトウェアの販売は低調に推移
- (4) セキュリティ関連のOEM供給は堅調、ASP向けサービスは伸び悩み
- (5) 内部統制リスク管理システムは低調に推移し、大幅に減少

[連結] 応用分野別売上高シェア

CYBERNET

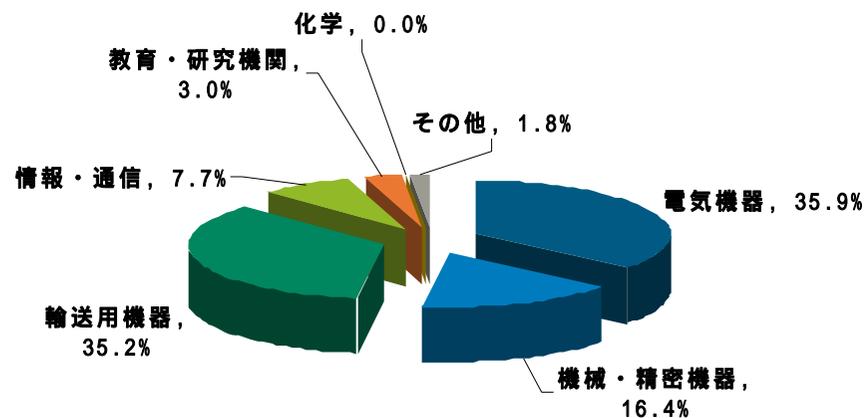
■ 機械系 ■ 数値・制御・通信系 ■ 光学・照明系 ■ 回路設計系 ■ 新規CAE ■ ITソリューション



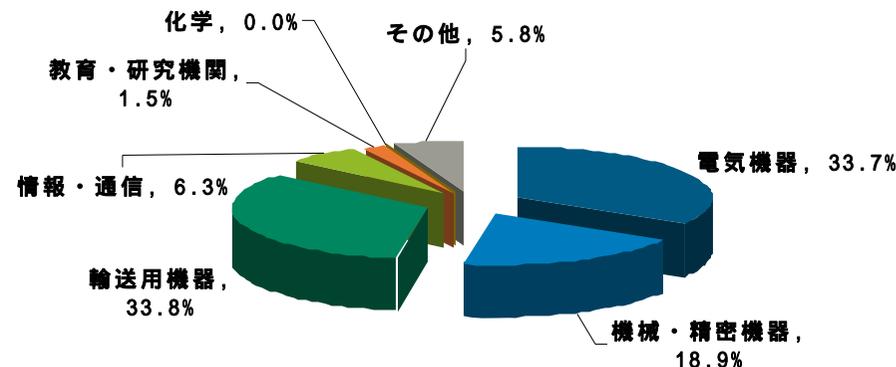
[連結] 業種別売上高シェア (上位 50 社)

CYBERNET

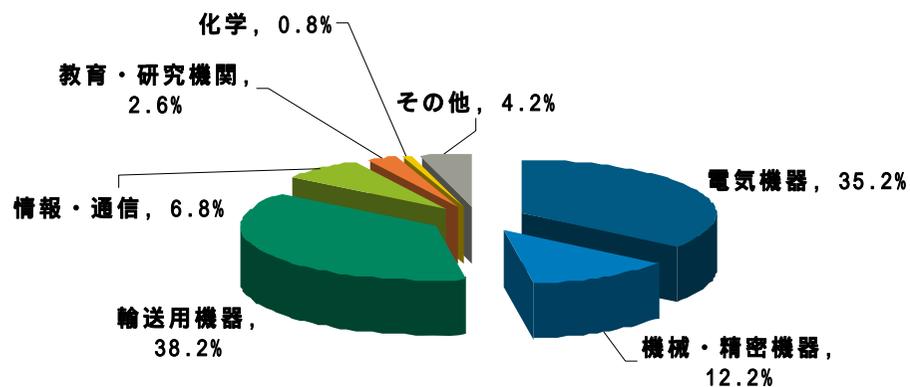
08.3/1Q



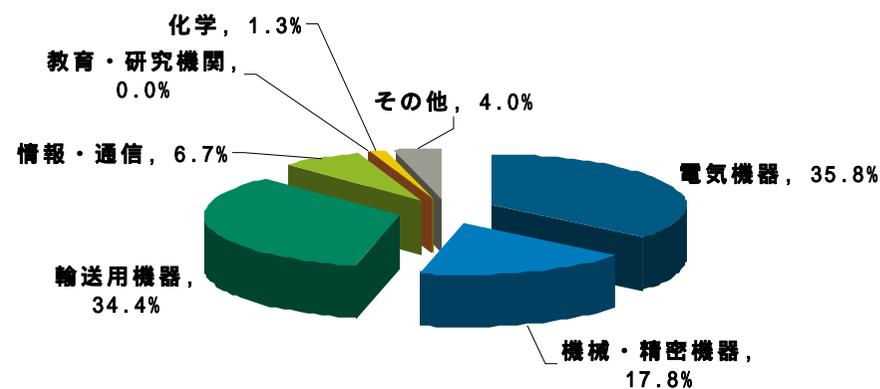
08.3/2Q



09.3/1Q



09.3/2Q

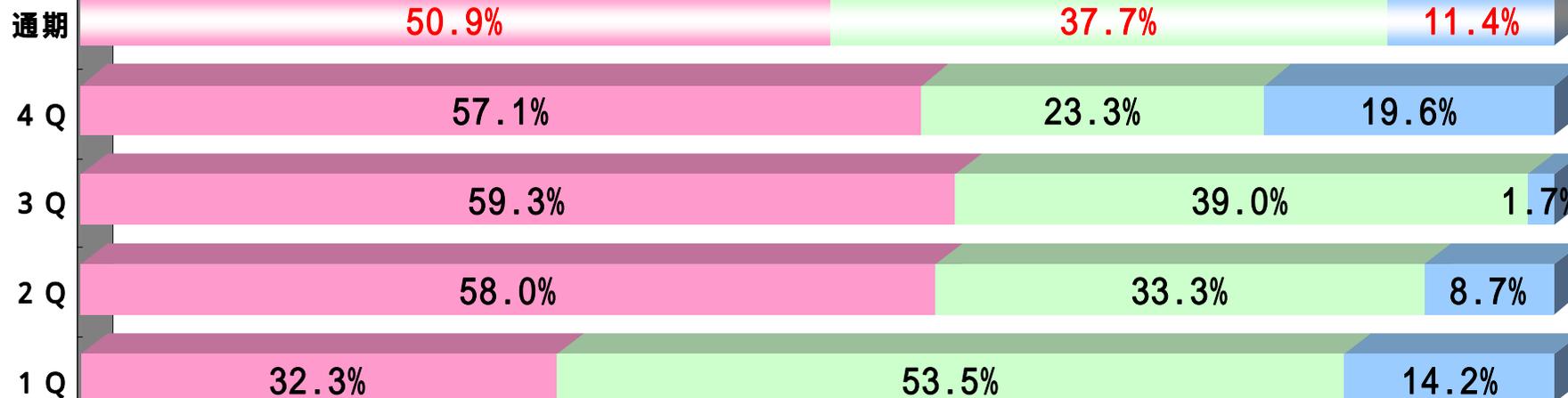


ライセンス契約別売上高シェア

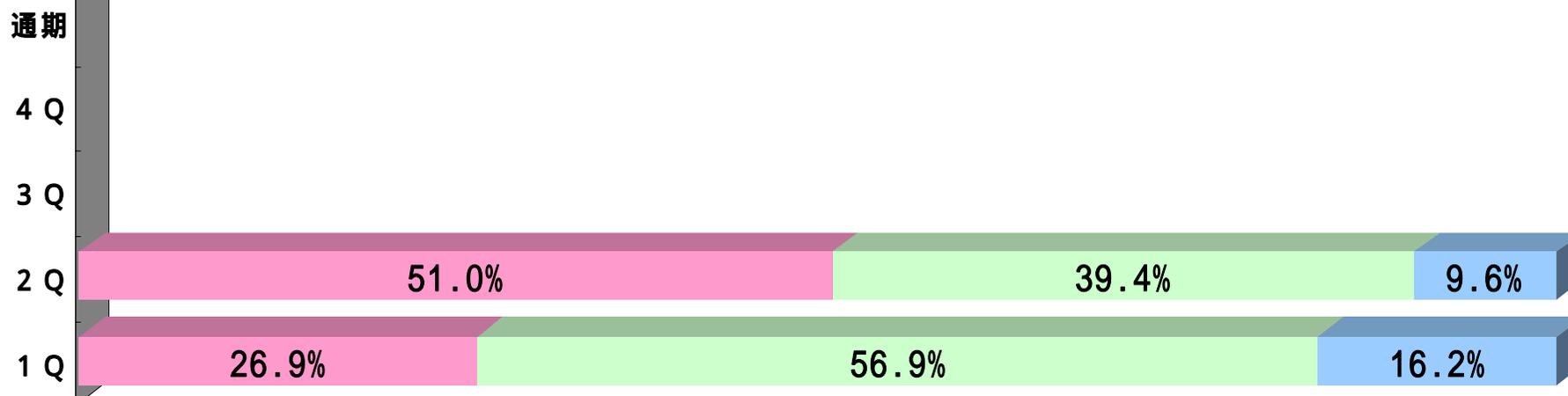
CYBERNET

■ 一括ライセンス契約 ■ 保守 / 更新契約 ■ レンタル契約

08.3



09.3E



ライセンス契約別売上高シェア(2)

CYBERNET

■ 新規 ■ 更新

08.3

通期

53.1%

46.9%

4 Q

62.5%

37.5%

3 Q

59.7%

40.3%

2 Q

59.2%

40.8%

1 Q

35.0%

65.0%

09.3E

通期

53.8%

46.2%

4 Q

3 Q

2 Q

1 Q

30.2%

69.8%

連結各社の決算業績（2009年3月期第2四半期）

CYBERNET

単位：百万円

	売上高	前年比	営業利益	前年比	経常利益	前年比	四半期純利益	前年比
サイバネット	9,648	105.4%	1,774	160.9%	1,818	149.4%	1,060	195.3%
計画値 / 計画比	9,870	97.8%	1,460	121.6%	1,510	120.4%	881	120.4%
ケイ・ジー・ティー	783	78.3%	67		55		160	
計画値 / 計画比	1,030	76.0%	43		33		36	
プラメディア	117	91.5%	19		17		17	
計画値 / 計画比	139	83.9%	2		2		1	

プラメディアは12月期決算

(株)ケイ・ジー・ティー

可視化分野は、医用画像ソフトウェアの販売を中心に好調に推移しました。

新規開発の仮想気管支鏡ソフトウェアは大手内視鏡メーカーと独占販売代理店契約を締結し、販売が堅調に推移しました。

セキュリティ関連のOEM供給は堅調、ASP向けサービスは伸び悩みました。

内部統制リスク管理システムは低調であり、下期以降も販売増が見込めないため、保守契約の維持を継続しながら来期に備えます。なお、当該ソフトウェアを当四半期において時価評価し、75%相当額約102百万円を特別損失に計上しております。

(株)プラメディア

自動車関連を中心としたプラスチック解析の需要拡大に備え、自社開発ソフトウェアの大幅な機能アップを目的とし、3カ年計画で開発に注力しています。

ブロー・押出成形分野において、競合との差別化をはかり、第1四半期は、新規ライセンス増となりましたが、その後、伸び悩みました。

新中期経営計画の取り組み状況

*Phoenix*21
(フェニックス21)

つくる情熱を、支える情熱。

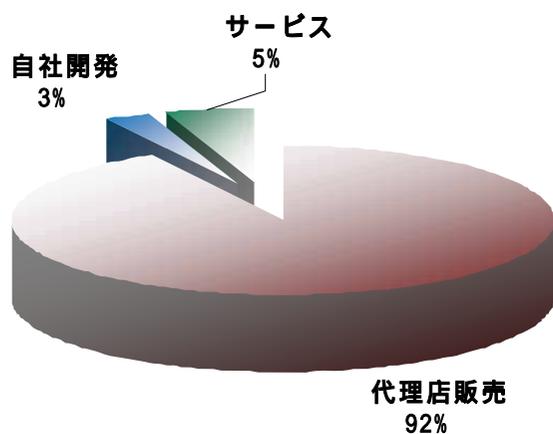
CYBERNET

事業別売上高推移予想

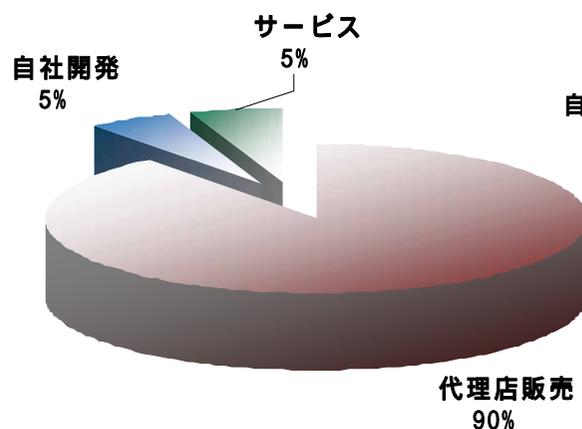
CYBERNET

自社開発、サービスの売上高比率を20%まで高める

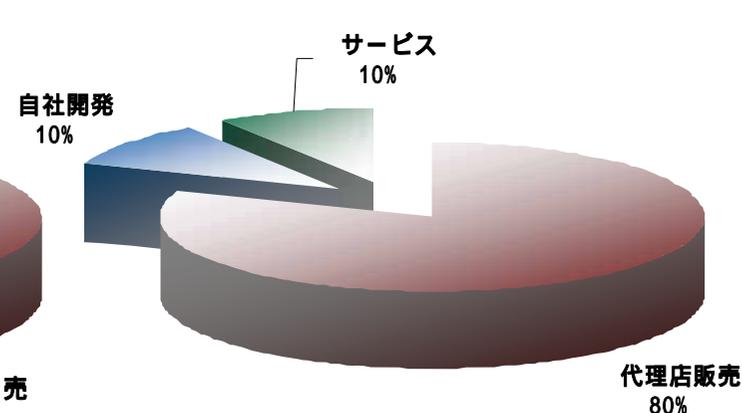
09.3/2Q



09.3E



11.3E



単位:百万円

	09.3/2Q	09.3E	11.3E
売上高	10,509	23,000	21,000
代理店販売等	9,656	20,597	16,935
自社開発	289	1,154	2,055
サービス	564	1,249	2,010



2009年3月期の業績予想

つくる情熱を、支える情熱。

CYBERNET

2009年3月期の連結業績予想

CYBERNET

[通 期]

(単位 : 百万円)

	0 8 . 3	0 9 . 3 E	売上比	前年比
売 上 高	20,942	23,000	100.0%	109.8%
売 上 総 利 益	8,473	9,290	40.4%	109.6%
営 業 利 益	2,926	3,160	13.7%	108.0%
経 常 利 益	3,085	3,270	14.2%	106.0%
当 期 純 利 益	1,810	1,970	8.6%	108.8%

業績予想について

- (1) 2009年3月期の業績予想における原価算入為替レートは110.0円/ドルです。
- (2) 2009年3月期第3四半期以降の為替ヘッジ状況：平均103.5円/ドル、想定送金額の72%相当

2009年3月期の中間配当の実施と期末配当予想

CYBERNET

単位：円

	08.3	09.3E		
	年間 (実績)	第2四半期末	期末 (予想)	年間 (予想)
1株当たり配当額	1,800	900	1,000	1,900
1株当たり当期純利益	5,723.45	2,768.94		6,292.32
配当性向	31.4%	32.5%		30.2%

当第2四半期末配当を次のとおり実施いたします。
 なお、当期配当金は2008年4月30日の発表予想を変更しておりません。

第2四半期末配当の基準日	2008年9月30日
第2四半期末配当の支払開始日	2008年11月17日
1株当たり第2四半期末配当金	900円（前年中間配当比 + 200円）



参考資料

(2009年3月期第2四半期の個別業績情報)

つくる情熱を、支える情熱。

CYBERNET

会社概況

CYBERNET

- ◆ 名 称 : サイバネットシステム株式会社 (東証第一部 4312)
CYBERNET SYSTEMS CO., LTD.
- ◆ 本 社 : 東京都千代田区神田練塀町3
- ◆ 支 社 : 西日本支社 (大阪)、中部支社 (名古屋)
- ◆ 設 立 : 1985年4月17日
- ◆ 資 本 金 : 995百万円
- ◆ 社 員 数 : 2008年9月30日現在
連結 463名
個別 374名
- ◆ 事業内容 : C A Eソリューション及びI Tソリューションの提供、
各種コンサルティングの提供
- ◆ 子 会 社 : 連結 (株)ケイ・ジー・ティー
(株)プラメディア
非連結 西希安工程模擬軟件 (上海) 有限公司 (略称 : C C A)
莎益博設計系統商貿 (上海) 有限公司 (略称 : C C S)
思渤科技股份 (台湾) 有限公司 (略称 : C S T)

C A Eとは

Computer Aided Engineeringの略で、コンピュータによる工学支援のことをいい、コンピュータ上で仮想設計し、仮想実験すること。

[個別] 第 2 四半期 損益の概要

CYBERNET

(単位：百万円)

	0 8 . 3 / 2 Q		0 9 . 3 / 2 Q				
	実績	売上比	実績	売上比	前年同期比	計画	計画比
売 上 高	9,151	100.0%	9,648	100.0%	105.4%	9,870	97.8%
売 上 総 利 益	3,574	39.1%	4,229	43.8%	118.3%	4,050	104.4%
営 業 利 益	1,102	12.1%	1,774	18.4%	160.9%	1,460	121.6%
経 常 利 益	1,217	13.3%	1,818	18.8%	149.4%	1,510	120.4%
四 半 期 純 利 益	542	5.9%	1,060	11.0%	195.3%	881	120.4%

〔個別〕サービス費用

CYBERNET

(単位：百万円)

	08.3 2Q	09.3 2Q	増減	前年比	売上比
労務費	518	508	9	98.1%	5.3%
外注制作費	18	34	16	188.9%	0.4%
通信費	10	7	2	78.4%	0.1%
旅費交通費	36	47	10	130.1%	0.5%
備品消耗品費	5	5	0	114.9%	0.1%
地代家賃	90	103	12	113.8%	1.1%
電算機等保守料	11	1	9	16.8%	0.0%
減価償却費	58	8	49	15.1%	0.1%
業務委託費	31	29	2	92.9%	0.3%
支払手数料	13	24	10	179.0%	0.3%
その他の経費	15	15	0	101.0%	0.2%
合計	809	787	22	97.3%	8.2%

〔個別〕販売費及び一般管理費

CYBERNET

(単位：百万円)

	0 8 . 3 2 Q	0 9 . 3 2 Q	増減	前年比	売上比
人件費	1,059	1,166	107	110.2%	12.1%
通信費	83	68	15	81.9%	0.7%
旅費交通費	108	132	23	121.8%	1.4%
備品消耗品費	156	58	97	37.7%	0.6%
募集採用費	36	28	7	78.6%	0.3%
教育研修費	24	26	1	106.2%	0.3%
地代家賃	338	240	97	71.1%	2.5%
電算機等保守料	26	39	12	147.1%	0.4%
減価償却費	84	98	13	116.1%	1.0%
のれん償却	23	23	-	100.0%	0.2%
広告宣伝費	200	218	18	109.0%	2.3%
業務委託費	142	166	24	117.0%	1.7%
支払手数料	108	96	11	89.0%	1.0%
その他の経費	78	89	11	115.1%	0.9%
合計	2,471	2,454	16	99.3%	25.4%

2009年3月期の個別業績予想

CYBERNET

[通 期]

(単位 : 百万円)

	0 8 . 3	0 9 . 3 E	売上比	前年比
売 上 高	18,652	20,200	100.0%	108.3%
売 上 総 利 益	7,647	8,280	41.0%	108.3%
営 業 利 益	2,890	3,000	14.9%	103.8%
経 常 利 益	3,025	3,100	15.3%	102.5%
当 期 純 利 益	1,619	1,810	9.0%	111.7%

広報・IR室

住 所	〒101-0022 東京都千代田区神田練塀町3
電 話	03-5297-3066
F A X	03-5297-3609
Eメール	irquery@cybernet.co.jp
ホームページ	http://www.cybernet.co.jp/

本資料は、投資家の投資の参考となる情報のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません。

本資料は、当社業務によって得られた各種データに基づいて作成したものです。その安全性を保証するものではありません。また、資料に記載された意見や予測は資料作成時の当社の見通しであり、当該意見、予測等を使用した結果についてもなんら保証するものではありません。

記載された内容が予告なしで変更することもありますのでご注意ください。
投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断でなされるようお願い致します。

つくる情熱を、支える情熱。

CYBERNET